



2024年9月2日

# 株式会社カンエイ SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、  
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 村野 亮介

## SDGsの達成に向けた取り組み

### 明るい未来を再生可能エネルギーとともに

- 当社はさいたま市を拠点とし、日本全国で太陽光発電設備の設置工事や一般電気工事等を行っています。
- 再生可能エネルギーの明るい未来を信じて、太陽光発電設備が多くの方の暮らしや仕事を支えていることを誇りとし、様々な事業を行っています。
- そのため、太陽光発電事業の施工発電量の増加を目指していく他、自社所有の太陽光発電所や『次世代蓄電設備（系統蓄電所※）』の保有数を増加させ、電力ネットワークの安定にも貢献していきます。

#### 【指標】

太陽光発電事業の施工実績 2024年 6,000t-CO2/MWh ⇒ 2030年 18,000t (+300%)  
自社所有の次世代蓄電所（系統蓄電所）の保有数 2024年 なし ⇒ 2030年 30か所

(※) 系統蓄電所とは、送電容量に空きがある地域や時間において、電気の流れる量を増やすことにより、電力供給が電力需要を下回ることを防ぐことが可能な電力ネットワーク設備のことです。 (※) 1MW（メガワット）は1,000KW（キロワット）のことです。



### 従業員の健康維持や多様な働き方に関する制度を導入し、ダイバーシティ経営を実践する

- 従業員の健康が第一であることから、従業員の健康維持を目的とした制度や仕組み（福利厚生制度、様々な休暇制度、他）を充実させていきます。
- また、多様な働き方に関する制度も充実させ、働きがいのある職場を実現していくとともに、今後も女性を積極的に採用していくほか、女性のリーダーや管理職を計画的に育成していきます。

#### 【指標】

従業員の健康維持を目的とした制度や仕組みの導入数 ⇒ 2030年 累計 5件  
有給休暇の平均取得率 2024年 25% ⇒ 2030年 100%  
女性リーダーと女性管理職の数 2024年 なし ⇒ 2030年 女性リーダー5名、女性管理職5名  
健康診断後のフォロー実施 2024年 なし ⇒ 従業員一人当たり 年1回以上



### 高い技術やノウハウを次世代に承継する

- お客さまの様々なニーズにお応えするため、また高度化する施工技術を習得するため、今後も技術者の育成に力を入れていきます。
- そのため、国家資格等の取得支援（講習費、実費、他）を継続していくほか、ベテランが若手に技術指導を行うことで、施工技術を承継していきます。

#### 【指標】

国家資格等の資格取得者数 2024年 3名 ⇒ 2030年 全ての従業員が1人1個以上取得



### 子どもたちへ環境や地域を残していく責任を果たす

- 当社としてできることから（地域イベントへの協賛、街の美化活動への参加、他）、地元さいたま市への貢献を行っていきます。特に、地域の子どものための教育分野において、今の環境を残していく責任を果たすため、様々な寄付活動を行っていきます。

#### 【指標】

学校等への寄付の件数 2024年 1回 ⇒ 2030年 累計 5回  
地域イベント、街の美化活動への参加回数 ⇒ 2030年 3回/年、4回/年

